



# エクスポート ポリシーを使用した **NFS**アクセスの保護 ONTAP 9

NetApp  
December 20, 2024

# 目次

|                                  |   |
|----------------------------------|---|
| エクスポート ポリシーを使用したNFSアクセスの保護 ..... | 1 |
| エクスポート ポリシーを使用したNFSアクセスの保護 ..... | 1 |
| エクスポートルール処理順序を管理します。 .....       | 1 |
| ボリュームへのエクスポートポリシーの割り当て .....     | 1 |
| qtreeへのエクスポートポリシーの割り当て .....     | 2 |

# エクスポート ポリシーを使用したNFSアクセスの保護

## エクスポート ポリシーを使用したNFSアクセスの保護

エクスポートポリシーを使用すると、ボリュームまたはqtreeへのNFSアクセスを、特定のパラメータに一致するクライアントだけに制限できます。新しいストレージをプロビジョニングする際に、既存のポリシーとルールを使用するか、既存のポリシーにルールを追加するか、新しいポリシーとルールを作成できます。エクスポートポリシーの設定も確認できます。



ONTAP 9.3以降では、エクスポートポリシーの設定チェックをバックグラウンドジョブとして有効にして、すべてのルール違反をエラールールリストに記録できます。`vserver export-policy config-checker` コマンドはチェッカーを呼び出して結果を表示します。この結果を使用して、設定を検証し、エラーのあるルールをポリシーから削除できます。このコマンドで検証されるのは、ホスト名、ネットグループ、匿名ユーザのエクスポート設定のみです。

## エクスポートルールの処理順序を管理します。

コマンドを使用すると、既存のエクスポートルールのインデックス番号を手動で設定できます `vserver export-policy rule setindex`。これにより、ONTAP がクライアント要求に対してエクスポートルールを適用する優先順位を指定できます。

### タスクの内容

新しいインデックス番号がすでに使用されている場合は、指定した場所にルールが挿入され、それに応じてリストの順序が変更されます。

### ステップ

1. 指定したエクスポートルールのインデックス番号を変更します。

```
vserver export-policy rule setindex -vserver virtual_server_name -policyname policy_name -ruleindex integer -newruleindex integer
```

### 例

次のコマンドは、vs1 という SVM の rs1 というエクスポートポリシーのインデックス番号を 3 から 2 に変更します。

```
vs1::> vserver export-policy rule setindex -vserver vs1  
-policyname rs1 -ruleindex 3 -newruleindex 2
```

## ボリュームへのエクスポートポリシーの割り当て

SVM内の各ボリュームには、クライアントがボリューム内のデータにアクセスできるよ

うに、エクスポートルールを含むエクスポートポリシーを関連付ける必要があります。

#### タスクの内容

エクスポートポリシーは、ボリュームの作成時、またはボリュームの作成後にいつでも、ボリュームに関連付けることができます。1つのボリュームに関連付けることができるのは1つのエクスポートポリシーですが、1つのポリシーを多数のボリュームに関連付けることができます。

#### 手順

1. ボリュームの作成時にエクスポートポリシーを指定しなかった場合は、ボリュームにエクスポートポリシーを割り当てます。

```
volume modify -vserver vs1 -volume vol1 -policy
export_policy_name
```

2. ポリシーがボリュームに割り当てられたことを確認します。

```
volume show -volume vol1 -fields policy
```

#### 例

次のコマンドは、エクスポートポリシー `nfs_policy` を `vs1` という SVM 上のボリューム `vol1` に割り当てて、割り当てを確認します。

```
cluster::> volume modify -vserver vs1 -volume vol1 -policy nfs_policy

cluster::>volume show -volume vol1 -fields policy
vserver volume      policy
-----
vs1      vol1      nfs_policy
```

## qtreeへのエクスポートポリシーの割り当て

ボリューム全体をエクスポートする代わりに、ボリュームの特定の qtree をエクスポートしてクライアントから直接アクセスできるようにすることもできます。qtree をエクスポートするには、qtree にエクスポートポリシーを割り当てます。エクスポートポリシーの割り当ては、新しい qtree の作成時に行うことも、既存の qtree の変更によって行うこともできます。

#### 必要なもの

エクスポートポリシーが存在している必要があります。

#### タスクの内容

qtree では、作成時に指定しなかった場合、格納先ボリュームの親のエクスポートポリシーがデフォルトで継承されます。

エクスポートポリシーは、qtree の作成時、または qtree の作成後にいつでも、qtree に関連付けることができます。1つの qtree に関連付けることができるのは1つのエクスポートポリシーですが、1つのポリシー

一を多数の qtree と関連付けることができます。

#### 手順

1. qtree の作成時にエクスポートポリシーを指定しなかった場合は、qtree にエクスポートポリシーを割り当てます。

```
volume qtree modify -vserver vserver_name -qtree-path  
/vol/volume_name/qtree_name -export-policy export_policy_name
```

2. ポリシーが qtree に割り当てられたことを確認します。

```
volume qtree show -qtree qtree_name -fields export-policy
```

#### 例

次のコマンドは、エクスポートポリシー nfs\_policy を vs1 という SVM 上の qtree qt1 に割り当てて、割り当てを確認します。

```
cluster::> volume modify -vserver vs1 -qtree-path /vol/vol1/qt1 -policy  
nfs_policy  
  
cluster::>volume qtree show -volume vol1 -fields export-policy  
vserver volume qtree export-policy  
-----  
vs1      data1  qt01  nfs_policy
```

## 著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。